

「平成25年法人土地・建物基本調査」 新旧対照表

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
調査票A A4縦票（見開きA3横）	調査票A A4横票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地（A票・B票）・建物調査票を統合し記入しやすいようレイアウトを縦票に変更した。</li> </ul>
調査票A 第1面 冒頭	調査票A 第1面 冒頭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹統計とした。</li> <li>・政府統計ロゴマーク、マル秘マークを入れた。</li> <li>・調査実施年に変更した。</li> <li>・調査名、調査票名を変更した。</li> </ul>
<p>平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A</p> <p>指定統計 第121号</p> <p>平成20年1月1日現在で記入してください。</p> <p>この欄には記入しないでください No. _____</p>	<p>平成25年1月1日現在で記入してください。</p> <p>国土交通省</p> <p>平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A</p> <p>指定統計 第121号</p> <p>平成20年1月1日現在で記入してください。</p> <p>この欄には記入しないでください No. _____</p>	
調査票A 第1面 冒頭	調査票A 第1面 冒頭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹統計とした。</li> <li>・わかりやすいよう文章を変更した。</li> <li>・調査実施年に合わせ返送年月日を変更した。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この調査は、統計法に基づく基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。</li> <li>● ご記入にあたっては、同封した「調査票の記入について」を参照してください。</li> <li>● 番号をつけて回答を示してある欄では、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</li> <li>● 平成25年●月●日までに着くように、返信用封筒に入れて投函してください。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この調査は、統計法(昭和22年法律第18号)に基づく指定統計調査で、調査対象となった法人は申告の義務があります。</li> <li>● この調査票は、統計以外の目的には使用しませんから、ありのままを記入してください。</li> <li>● ご記入にあたっては、同封した「調査票の記入について」を参照してください。</li> <li>● 番号をつけて回答を示してある欄では、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</li> <li>● 平成20年10月31日までに着くように、同封した法人建物調査の調査票と一緒に、返信用封筒に入れて投函してください。</li> </ul>	

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A		平成20年法人土地基本調査(調査票A・調査票B)・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等										
調査票A 第1面 連絡先記入欄 連絡先	記入者ご氏名	調査票A 第1面 連絡先記入欄	・記入しやすいよう レイアウトを変更した。										
ご所属課名 電話(代表) — — (内線) ) (直通) — — FAX — —			・注意喚起のため、 回答欄を赤枠にし た。										
<p style="text-align: center;"><b>連絡先</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">ご所属課名</td> <td style="width: 20%;">記入者ご氏名</td> <td style="width: 20%;">電話(代表)</td> <td style="width: 20%;">— —</td> <td style="width: 20%;">内線</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(直通)</td> <td>— —</td> <td>FAX — —</td> </tr> </table>		ご所属課名	記入者ご氏名	電話(代表)	— —	内線			(直通)	— —	FAX — —		
ご所属課名	記入者ご氏名	電話(代表)	— —	内線									
		(直通)	— —	FAX — —									
調査票A 第1面 I 貴法人について 1~7	調査票A 第1面 I 貴法人について 1~7		・審査時に所在地コ ードが必要となるた め所在地コード欄を 追加した。(従来は欄 外に記載)										
<p><b>I 貴法人について</b></p> <p><b>1 法人の名称</b> 名称が異なっている場合は訂正してください。</p> <p><b>2 法人の本所・本社・本店の所在地</b> 所在地が異なっている場合は訂正してください。</p> <p><b>3 組織形態</b> 貴法人の組織形態について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。(その他の会社以外の法人には、独立行政法人、特殊法人、公社、公団、社団・財團法人、信用金庫、此済組合などが含まれます。) 1~4に当てはまる法人は、資本金等を回答欄に記入してください。</p> <p><b>4 資本金、出資金又は基金の額(実数記入)</b> 資本金、出資金又は基金の額を「3 組織形態」で選択肢番号1~4の法人のみ回答欄に記入してください。</p> <p><b>5 業種</b> 支所・支社・支店を含めた貴法人全体の主な事業の種類について、「調査票の記入について」にある業種分類表により決定し、回答欄に記入してください。</p> <p><b>6 常用雇用者数</b> 支所・支社・支店を含めた貴法人全体の常用雇用者数(ヶ月以上雇用しているパートタイマーも含みます。)について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p><b>7 支所・支社・支店の数</b> 支所・支社・支店の数を回答欄に記入してください。 支所・支社・支店とは、法人の従業員が常駐しているものをいい、販売所、出張所、工場、研究所や、従業員が常駐している倉庫、寮、有人駅なども含みます。</p>	<p><b>I 貴法人について</b></p> <p><b>1 法人の名称</b> (フリガナ) 名称が異なっている場合は訂正してください。</p> <p><b>2 法人の本所・本社・本店の所在地</b> 所在地が異なっている場合は訂正してください。</p> <p><b>3 組織形態</b> 貴法人の組織形態について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。(その他の会社以外の法人には、独立行政法人、特殊法人、公社、公団、社団・財團法人、信用金庫、此済組合などが含まれます。) 1~4に当てはまる法人は、資本金等を回答欄に記入してください。</p> <p><b>4 資本金、出資金又は基金の額</b> (実数記入) 資本金、出資金又は基金の額を「3 組織形態」で選択肢番号1~4の法人のみ回答欄に記入してください。</p> <p><b>5 業種</b> 支所・支社・支店を含めた貴法人全体の主な事業の種類について、「調査票の記入について」にある業種分類表により決定し、回答欄に記入してください。</p> <p><b>6 常用雇用者数</b> 支所・支社・支店を含めた貴法人全体の常用雇用者数(ヶ月以上雇用しているパートタイマーも含みます。)について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p><b>7 支所・支社・支店の数</b> 支所・支社・支店の数を回答欄に記入してください。 支所・支社・支店とは、法人の従業員が常駐しているものをいい、販売所、出張所、工場、研究所や、従業員が常駐している倉庫、寮、有人駅なども含みます。</p>	<p><b>I 貴法人について</b></p> <p><b>1 法人の名称</b> (フリガナ) 名称が異なっている場合は訂正してください。</p> <p><b>2 法人の本所・本社・本店の所在地</b> 所在地が異なっている場合は訂正してください。</p> <p><b>3 組織形態</b> 貴法人の組織形態について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。(その他の会社以外の法人には、独立行政法人、特殊法人、公社、公団、社団・財團法人、信用金庫、此済組合などが含まれます。) 1~4に当てはまる法人は、資本金等を回答欄に記入してください。</p> <p><b>4 資本金、出資金又は基金の額</b> (実数記入) 資本金、出資金又は基金の額を「3 組織形態」で選択肢番号1~4の法人のみ回答欄に記入してください。</p> <p><b>5 業種</b> 支所・支社・支店を含めた貴法人全体の主な事業の種類について、「調査票の記入について」にある業種分類表により決定し、回答欄に記入してください。</p> <p><b>6 常用雇用者数</b> 支所・支社・支店を含めた貴法人全体の常用雇用者数(ヶ月以上雇用しているパートタイマーも含みます。)について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p><b>7 支所・支社・支店の数</b> 支所・支社・支店の数を回答欄に記入してください。 支所・支社・支店とは、法人の従業員が常駐しているものをいい、販売所、出張所、工場、研究所や、従業員が常駐している倉庫、寮、有人駅なども含みます。</p>											

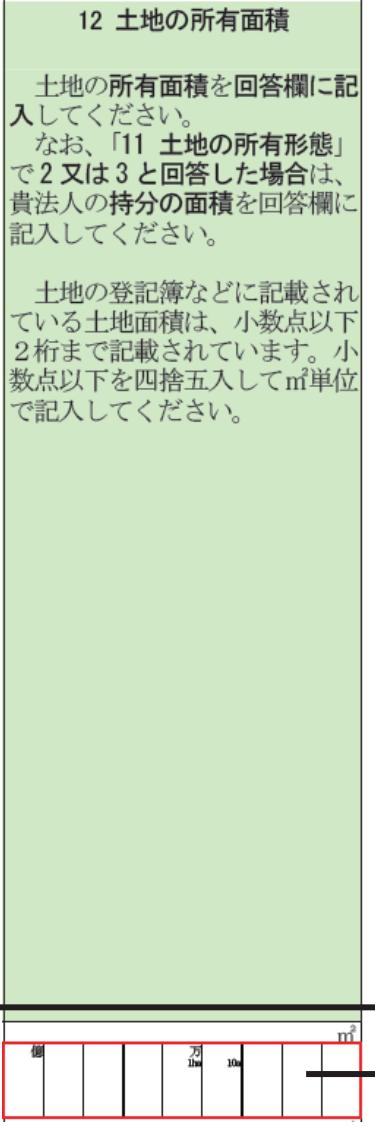
平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第1面 II 土地の所有状況について</p> <p>8 所有する土地の有無 9 うち本所・本社・本店の敷地所有状況</p> <p><b>II 土地の所有状況について</b></p> <p><b>8 所有する土地の有無</b></p> <p>平成25年1月1日現在で、土地を所有しているかどうかを記入してください。所有しているとは、貴法人名義の土地のことであり、借地権や関連会社名義の土地ではありません。信託されている土地については、その土地の信託受益権を有している法人の所有土地とします。</p>	<p>調査票A 第1面 II 土地の所有状況について</p> <p>8 所有する土地の有無 9 うち本所・本社・本店の敷地所有状況</p> <p><b>II 土地の所有状況について</b></p> <p><b>8 所有する土地の有無</b></p> <p>平成20年1月1日現在で、土地を所有しているかどうかを記入してください。（貴法人名義の土地のみが対象で、借地権や関連会社名義の土地は含みません。信託されている土地については、その土地の信託受益権を有している法人の所有土地とします。）</p> <p>該当するものにチェック</p> <p>1 土地を所有していない 2 土地を所有している</p> <p>→ 土地を所有していない方は、調査はこれで終わりです</p> <p>該当する番号を記入</p> <p>9 うち本所・本社・本店の敷地所有状況</p> <p>1 貴法人が単独で所有している 2 貴法人が他の法人・個人と共有している 3 貴法人以外が所有している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査年月日に合わせた。</li> <li>・視認性向上のため、レイアウトを変更した。</li> <li>・土地の所有について表現を分かりやすく変更した。</li> <li>・土地を所有していない場合、建物の所有状況欄へ誘導するため記載した。</li> <li>・回答面の区別がつきやすいよう、背景をそれぞれの色にした。</li> <li>・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。</li> </ul>

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査(調査票A・調査票B)・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第1面 III 貴法人が所有する土地について</p> <p><b>III 貴法人が所有する土地について</b></p> <p>複数種類所有の場合は、所有するすべての土地の種類の設間に記入してください。</p> <p>土地の種類によって記入するページが異なりますので、記入する設問(右下参照)を確認してください。 記入する設問</p> <p>所有している土地が宅地など ..... →第2～3面 III-(1)</p> <p>所有している土地が農地・林地 { 棚卸資産(他者への販売を目的として所有している土地) ..... →第4面 III-(2) 棚卸資産以外の土地(有形固定資産) ..... →第4面 III-(3)}</p> <p>特殊な用途の土地(電気業、ガス業、国内電気通信業・国際電気通信業、放送業、鉄道業における特定用途の土地や道路用地など)は省略記入が可能です ..... →第5面 III-(4)}</p>	<p>調査票A 第1面 III 貴法人が所有する土地について</p> <p><b>III 貴法人が所有する土地について</b></p> <p>複数種類所有の場合は、所有するすべての土地の種類の設間に記入してください。</p> <p>土地の種類によって記入するページが異なりますので、記入する 記入する 設問(右記参照)を確認してください。 設問</p> <p>他者への販売を目的として所有している土地以外の土地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所有している土地が宅地など → III-(1)</li> <li>所有している土地が農地・林地 → III-(2)</li> <li>他者への販売を目的として所有する土地(棚卸資産) → III-(3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記入する設間に誘導するため、右下を明示した。</li> <li>・所有している土地の種類毎に変更し分かりやすくした。</li> <li>・特殊な用途の土地について、第5面に記入するよう明示した。</li> <li>・回答すべき設問がわかりやすいよう、調査票の該当面を明記した。</li> <li>・回答面の区別がつきやすいよう、背景をそれぞれの色にした。</li> </ul>

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第2面 III-(1)「宅地など」（「農地・林地」以外の土地）について</p> <p><b>III-(1)「宅地など」（「農地・林地」以外の土地）について</b></p> <p><b>記入上の注意：</b></p> <p>利用の単位となっている1区画の土地ごとに、下の回答欄に記入してください。</p> <p><b>【参考（詳細は「記入について」をご覧ください）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登記簿上、一筆の土地でなくても、一体的に利用されている場合は1つの区画として記入してください。</li> <li>・ただし、所有している土地の一部分を他人に貸し付け、別に利用されている場合は貸し付けている部分は別々の区画として記入してください。貸し付け先が複数者である場合、貸し付け先毎に1つの区画として記入してください。</li> <li>・主に工場の敷地として利用している土地については、簡略記入として工場建物が複数散在している場合でも敷地全体を1つの区画として一括して記入してください。ただし、道路等に隔てられている場合は別々の区画として記入してください。</li> <li>・本所・本社・本店の敷地についても忘れずに記入してください。</li> </ul>	<p>調査票A 第2面 III-(1) 貴法人が所有する「宅地など」（「農地・林地」、「他者への販売を目的として所有する土地」以外の土地）について</p> <p><b>III-(1)貴法人が所有する「宅地など」（「農地・林地」、「他者への販売を目的として所有する土地」以外の土地）について</b></p> <p><b>記入上の注意：</b></p> <p>利用の単位となっている1区画の土地ごとに、下の回答欄に記入してください。</p> <p>共同ビルなどの建物の一部を所有（建物の区分所有）しており、そのための敷地利用権として、土地の所有権を共有している場合は、区画ごとに回答欄に記入してください。</p> <p>この箇所は設問欄で、該問欄には記入しないでください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地など（「農地・林地」以外の土地）について、これまで棚卸資産上の建物は調査対象外としていたが、土地・建物の一体的把握を行うため全体を記入するように変更した。</li> <li>・1区画の土地について説明した。</li> </ul>

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等												
<p>調査票A 第2面 III-(1) 10 所在地</p> <p><b>10 所在地</b></p> <p>貴法人が所有する「宅地など」の所在地（原則として地番表示）を下の回答欄に記入してください。なお、平成20年調査にご回答頂いた場合、ご回答をもとにあらかじめ町大字・丁目まで印字されている場合もありますが、その先の番地等についても改めて追記をお願い致します。</p> <p>【参考（詳細は「記入について」をご覧ください）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所有する「1区画の土地」が複数の筆に分かれしており、それぞれ異なる住所（番地など）となっている場合は、代表的な住所を記入してください。判断がつかない場合は、丁目、番地等の最も若いものを記入してください。</li> </ul> <p>1 所在地 都道府県 市郡 区町村 町大字 丁目</p> <p>この欄に記入しないで下さい →</p>	<p>調査票A 第2面 III-(1) 10 所在地</p> <p><b>10 所在地</b></p> <p>貴法人が所有する「宅地など」の所在地を丁目、大字まで回答欄に記入してください。</p> <p>本所・本社・本店の敷地についても忘れずに回答欄に記入してください。</p> <p><b>10 所在地</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1</th> <th>都道府県</th> <th>市郡</th> <th>区町村</th> <th>町大字</th> <th>丁目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">この欄には記入しないで下さい</td> </tr> </tbody> </table> <p>左欄があらかじめ印字されていても、この欄もご記入下さい。</p>	1	都道府県	市郡	区町村	町大字	丁目	この欄には記入しないで下さい						<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地・建物の結びつき判定の明確化及び資産額推計等の精度を向上させるため番地等を追加した。</li> <li>・原則地番表示というふうことを明記した。</li> <li>・丁目までプレプリントされていても、その先の番地、号まで確実に回答してもらうように明記した。</li> <li>・1区画の土地について説明した。</li> <li>・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。</li> </ul>
1	都道府県	市郡	区町村	町大字	丁目									
この欄には記入しないで下さい														

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第2面 III-(1) 11 土地の所有形態</p> <p><b>11 土地の所有形態</b> この土地の所有形態について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p>1 単独で所有している 2 他の法人又は個人と共有している(3の場合を除く) 3 建物（共同ビル、分譲マンション等）の一部を区分所有している場合で、そのための敷地利用権として、土地の所有権を共有している</p> <p><b>所有形態</b></p>	<p>調査票A 第2面 III-(1) 11 土地の所有形態</p> <p><b>11 土地の所有形態</b> この土地の所有形態について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p>1 単独で所有している 2 他の法人又は個人と共有している(3の場合を除く) 3 建物（共同ビル、分譲マンション等）の一部を区分所有している場合で、そのための敷地利用権として、土地の所有権を共有している</p> <p><b>11 土地の所有形態</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。</li> </ul>

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等																												
<p>調査票A 第2面 III-(1) 12 土地の所有面積</p> <p><b>12 土地の所有面積</b></p> <p>土地の所有面積を回答欄に記入してください。 なお、「11 土地の所有形態」で2又は3と回答した場合は、貴法人の持分の面積を回答欄に記入してください。</p> <p>土地の登記簿などに記載されている土地面積は、小数点以下2桁まで記載されています。小数点以下を四捨五入してm<sup>2</sup>単位で記入してください。</p> 	<p>調査票 A 第2面 III-(1) 12 土地の所有面積</p> <p><b>12 土地の所有面積</b></p> <p>土地の所有面積を回答欄に記入してください。 なお、「11 土地の所有形態」で2又は3と回答した場合は、貴法人の持分の面積を回答欄に記入してください。</p> <p>土地の登記簿などに記載されている土地面積は、小数点以下2桁まで記載されています。</p> <p><del>本調査で把握する土地面積は、整数値でするので、記入する際にご注意ください。</del></p> <p><del>小数点以下を四捨五入してm<sup>2</sup>単位で記入してください。</del></p> <p><b>記入例:</b> 登記簿の面積「18,237.65m<sup>2</sup>」</p> <table border="1" data-bbox="999 1032 1336 1214"> <tr> <td>億</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>一</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18</td> <td>238</td> </tr> </table> <p><b>12 土地の所有面積</b></p> <table border="1" data-bbox="999 1230 1336 1373"> <tr> <td>億</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>一</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	億	万	千	百	十	一	m <sup>2</sup>						18	238	億	万	千	百	十	一	m <sup>2</sup>								<ul style="list-style-type: none"> <li>平成20年調査において固定資産税関連書類から転記するケースが多く、桁違いをなくす目的で変更したが、調査客体から「かえって紛らわしい」との意見が多かったことから小数点以下の欄を削除し、記入例は削除した。</li> <li>注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。</li> </ul>
億	万	千	百	十	一	m <sup>2</sup>																								
					18	238																								
億	万	千	百	十	一	m <sup>2</sup>																								